

# 中小企業向け省エネ支援策 ～東京都の気候変動対策について～

- 1 東京都の気候変動対策について
- 2 エコサポートのご紹介

東京都環境局 地球環境エネルギー一部  
地域エネルギー課

# 気候変動問題の現状と国内外の動向

2015.12 COP21『パリ協定』:「脱炭素社会」への転換

気候変動による危険な影響を避けるため

産業革命からの気温上昇を**2°C以下**(1.5°C以下)に

\* 2°C程度で悪影響の規模は急激に上昇

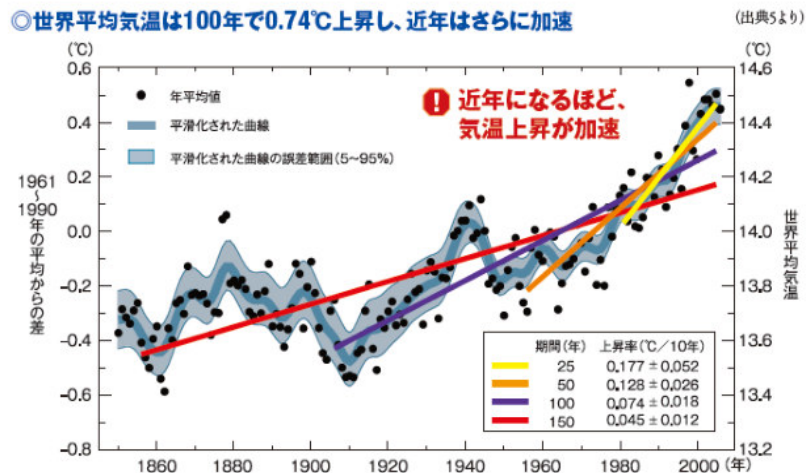
⇒ **今世紀後半にはCO2排出量を「実質ゼロ」に**



COP21-CMP11  
**PARIS 2015**  
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE

## 世界平均気温の上昇

◎世界平均気温は100年で0.74°C上昇し、近年はさらに加速



(環境書パンフレットより)



(出典) United Nations Framework Convention on Climate Change



# 気候変動問題の現状と国内外の動向

世界では、2014年から、金融機関や投資家、グローバル企業の脱炭素へ向けた行動が加速



気候ネットワーク資料より



事業電力再エネ100%コミットメント。現在加盟131社。

# 気候変動問題の現状と国内外の動向

日本でも、2018年6月、先駆的企業や金融機関、自治体等による脱炭素を目指す動きが始動



\* 2018年7月9日現在、104団体参加  
東京都も設立メンバーのひとり

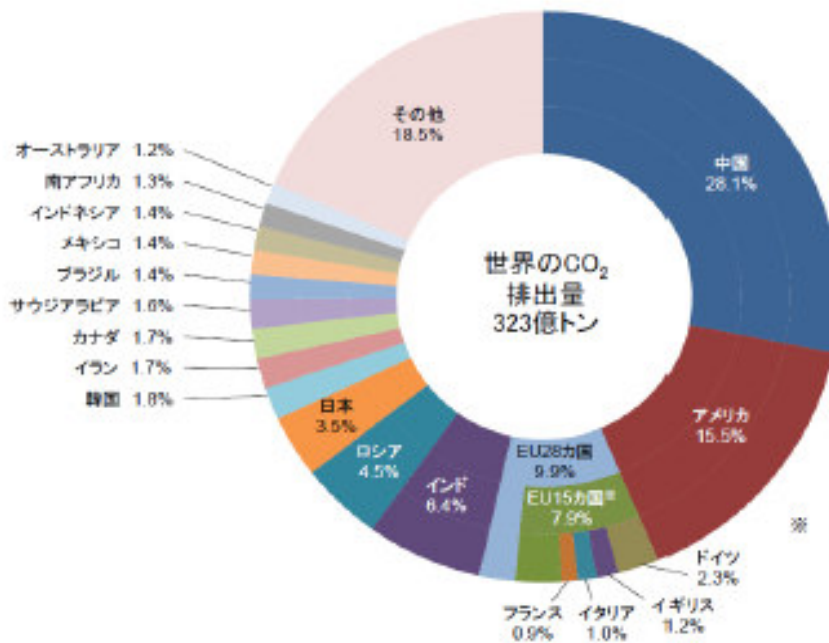
「気候変動イニシアティブ」の設立メンバー

# 都のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出状況

単位：百万トンCO<sub>2</sub>



**東京 約6,084万t**



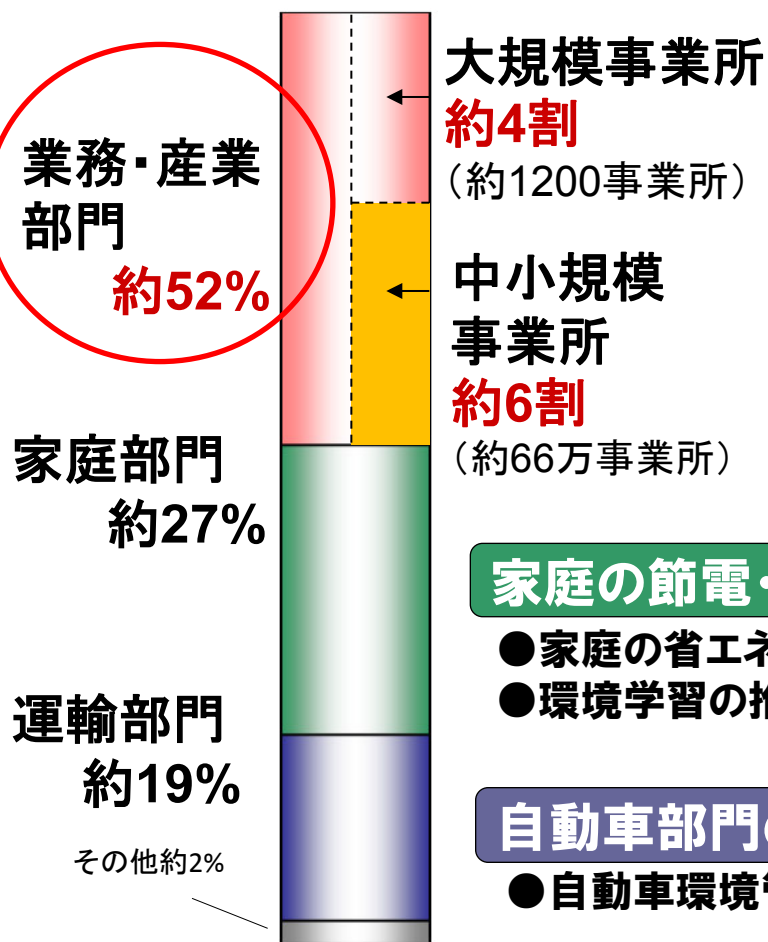
※ EU15カ国は、GDP3(京都会議)開催時点での加盟国数である。

出典：都における最終エネルギー消費及び温室効果ガス排出量総合調査（2015(平成27)年度実績）



# 都の部門別CO<sub>2</sub>排出量

都CO<sub>2</sub>排出量（部門別）



大規模事業所の  
総量削減義務と排出量取引制度  
(キャップ&トレード)

中小規模事業所の省エネ促進

- 地球温暖化対策報告書制度(約3万4千事業所)
- 無料省エネ診断、各種助成金制度

家庭の節電・省エネ

- 家庭の省エネアドバイザー制度
- 環境学習の推進

自動車部門のCO<sub>2</sub>削減

- 自動車環境管理計画書制度

環境都市づくり制度の  
導入・強化

再生可能エネルギーの  
導入促進

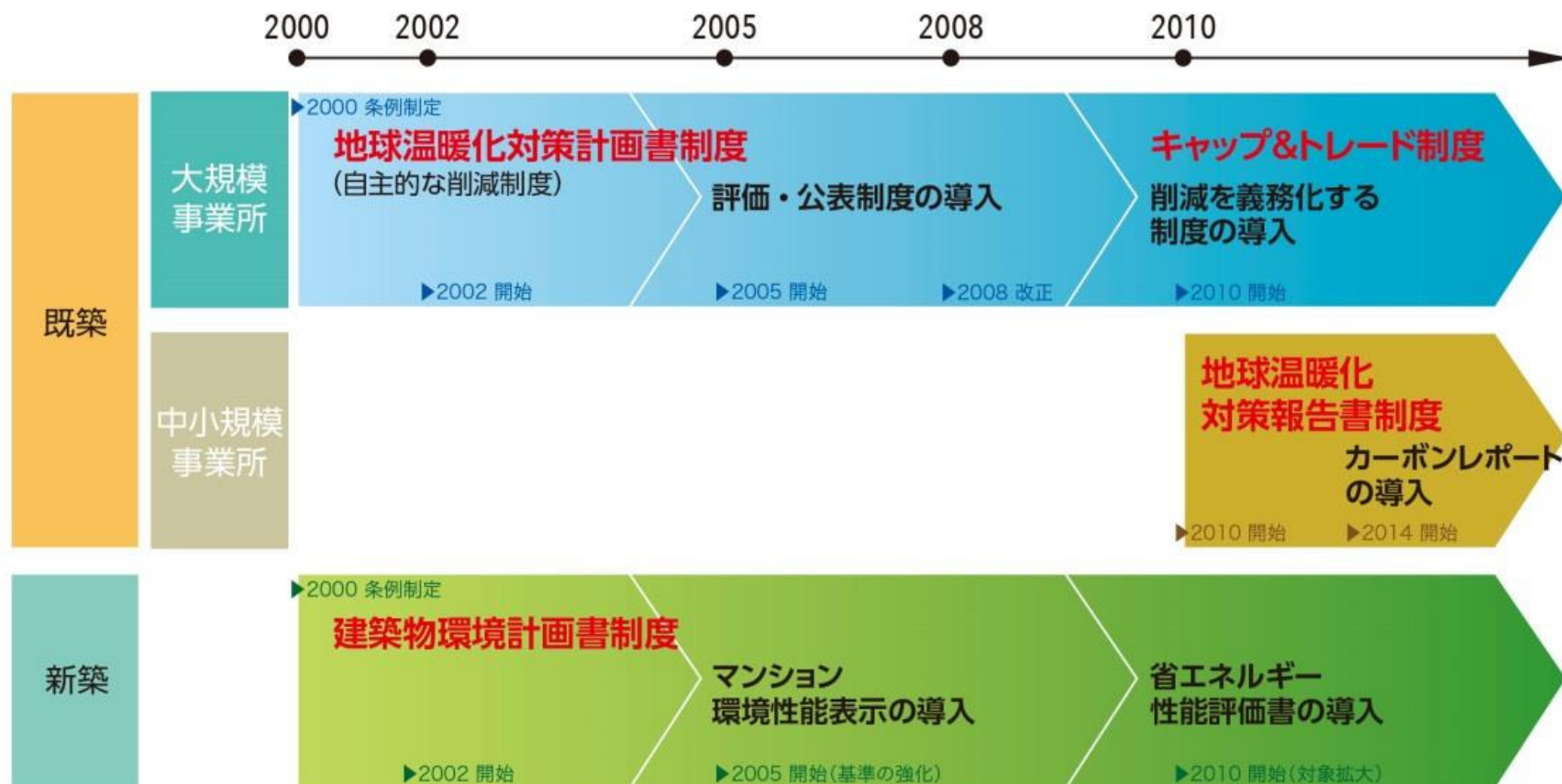
※都における最終エネルギー消費及び温室効果ガス排出量総合調査(2014(平成26)年度実績)

2015年度総CO<sub>2</sub>排出量(変動ケース)より部門別割合を算出

約6,048万トン

# グリーンビルを進める東京都の3制度

- ・ 建築物の段階（新築・既存）や規模（大規模・中小）に応じた制度導入
- ・ 2000年に環境確保条例を制定以降、段階的に見直しや拡充



# 東京都環境基本計画における目標

2006年

温室効果ガス〈10年後の東京〉  
2020年までに2000年比**25%**削減

エネルギー目標の設定

2014年

エネルギー消費量〈東京都長期ビジョンほか〉  
2020年までに2000年比**20%**削減、2030年までに**30%**削減

新たな目標の設定

2016年  
3月

〈東京都環境基本計画〉  
**温室効果ガス**排出量を2030年までに2000年比**30%**削減  
**エネルギー消費量**を2030年までに2000年比**38%**削減

2016年  
12月

〈2020年に向けた実行プラン〉 （目標は東京都環境基本計画と同様）



# 2020年に向けた実行プラン策定



- 平成28年8月2日 小池知事就任
- 平成28年8月5日 策定方針発表
- プラン策定会議開催（全3回）
- 平成28年12月22日 **プラン策定**

# 2020年に向けた実行プラン策定

## 意義

### 「3つのシティ」を実現し、「新しい東京」を創り上げる

計画期間：平成29（2017）年度～平成32（2020）年度

- ◆ 都民ファーストの視点に立った、今後の都政の具体的な政策展開を示します。
- ◆ 社会経済情勢の変化に着実に対応するとともに、東京2020大会の成功とその先の東京の未来への道筋を明瞭化します。
- ◆ 東京都長期ビジョンが示す政策の大きな方向性を継承しつつ、東京が抱える課題の解決や東京の更なる成長創出に資する、新規性・先進性を持つ政策を積極的に立案します。

## 体系・コンセプト

新しい  
東京

- ① 誰もが安心して暮らし、希望と活力を持てる東京
- ② 成長を生み続けるサステイナブルな東京
- ③ 日本の成長エンジンとして世界の中で輝く東京

3  
つ  
の  
シ  
ティ

**セーフシティ** もっと安心、もっと安全、もっと元気な首都・東京

**ダイバーシティ** 女性も、男性も、子供も、シニアも、障害者もいきいき生活できる、活躍できる都市・東京

**スマートシティ** 世界に開かれた、環境先進都市、国際金融・経済都市・東京

東京2020大会の成功

多摩・島しょの振興

# 2020年に向けた実行プラン策定

## スマートエネルギー都市の実現

家庭へのLED照明普及、再生可能エネルギーの導入、水素社会の実現など、地球温暖化対策を積極的に推進

都内温室効果ガス排出量  
都内エネルギー消費量

30%削減 (2000年比)

2030年度

38%削減 (2000年比)

都有施設のLED照明普及率

おおむね100%

次世代自動車等の普及割合（乗用車）

40%

都内の太陽光発電設備導入量

70万kW

家庭用燃料電池普及台数

15万台

2020年度



(画像提供)ピクスタ



# Tokyo Climate Change Strategy

これからも協力して、  
**魅力ある東京**をつくって  
いきましょう。